

令和 8 年 7 月 7 日
国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人全国建設研修センター

令和8年度 2級 土木・管工事・電気通信工事・造園 施工管理技術検定
「第一次検定(前期)」の合格者の発表について

令和8年6月7日(日)に実施した2級 土木・管工事・電気通信工事・造園 施工管理技術検定「第一次検定(前期)」の合格者が決定し、令和8年7月7日(火)に発表しましたのでお知らせします。

当該技術検定は、建設業法第27条及び第27条の2の規定に基づいて、国土交通省から試験機関として指定を受けている一般財団法人全国建設研修センター(理事長 上田 洋平)が実施しています。

「第一次検定」の合格者は、それぞれ「2級土木施工管理技士補(土木)」、「2級管工事施工管理技士補」、「2級電気通信工事施工管理技士補」、「2級造園施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から第一次検定合格証明書が交付されます。

受検種目	土木	管工事	電気通信工事	造園
試験日	6月7日(日)			
試験地 「第一次検定 (前期)」	全国10地区 (18会場)	全国10地区 (10会場)	全国10地区 (10会場)	全国10地区 (10会場)
受検者数	14,060	5,570	1,124	1,566
合格者数	6,723	3,483	757	967
合格率	47.8%	62.5%	67.3%	61.7%
合格基準 「第一次検定」	解答する 必須問題24問、 選択問題21問の 合計45問 につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (27問以上 正解)を 合格とする。	解答する 必須問題15問、 選択問題25問の 合計40問 につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (24問以上 正解)を 合格とする。	解答する 必須問題14問、 選択問題26問の 合計40問 につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (24問以上 正解)を 合格とする。	解答する 40問につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (24問以上 正解)を 合格とする。

※配点： 1問を1点とし、その合計を得点とする。

※各種目ごとの詳細については次ページ以降をご確認ください。

試験問題、正答番号については、一般財団法人全国建設研修センターのホームページにて公表しています。公表期間: 令和8年6月8日(月)から1年間

【お問い合わせ先】

土木: 042-300-6860

管工事: 042-300-6855

電気通信工事: 042-300-0205

造園: 042-300-6866

ホームページアドレス: <https://www.ictc.jp/>

● 別紙

2級土木施工管理技術検定「第一次検定(前期)」

土木施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は平成28年度より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受験可能とし、また1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受験できるよう受験資格が改正された。(いずれも受験年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の6月7日に実施した2級「第一次検定(前期)」の受験者数と合格者数、合格率は下記のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・14,060名が受験。令和7年度(前期)の14,030名よりも30名増加。
- ・6,723名が合格し合格率は47.8%。令和7年度(前期)の7,274名よりも551名減少。
- ・女性の合格者は1,260名(18.7%)。令和7年度(前期)の1,251名(17.2%)よりも9名増加。

なお、2級「第一次検定」の合格者は「2級土木施工管理技士補(土木)」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受験が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
札幌	841	419	49.8
仙台	1,137	525	46.2
東京	3,685	1,805	49.0
新潟	538	282	52.4
名古屋	1,760	809	46.0
大阪	2,176	1,057	48.6
広島	820	395	48.2
高松	706	333	47.2
福岡	2,085	959	46.0
那覇	312	139	44.6
計	14,060	6,723	47.8

(参考 令和7年度)

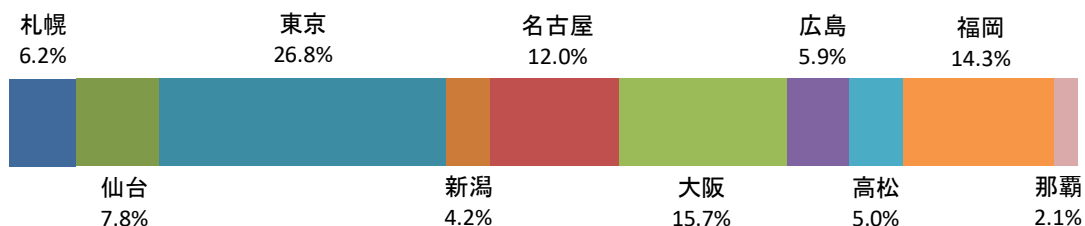
計	14,030	7,274	51.8
---	--------	-------	------

2級土木施工管理技術検定

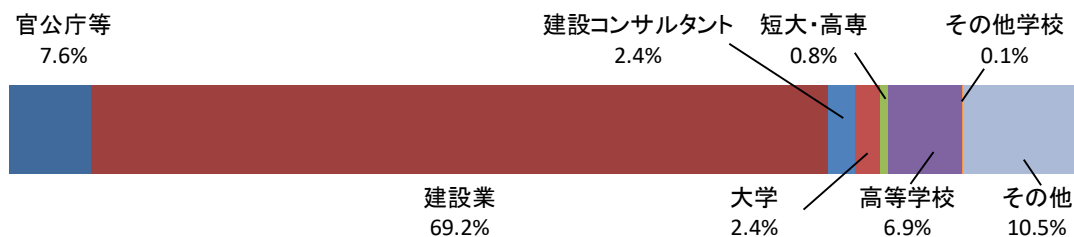
「第一次検定(前期)」の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を4捨5入しております。)

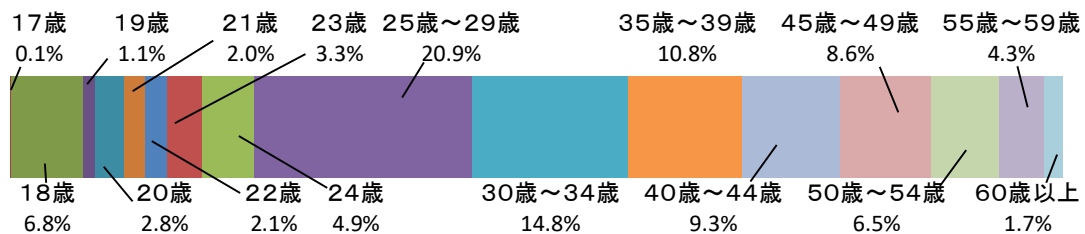
①試験地別



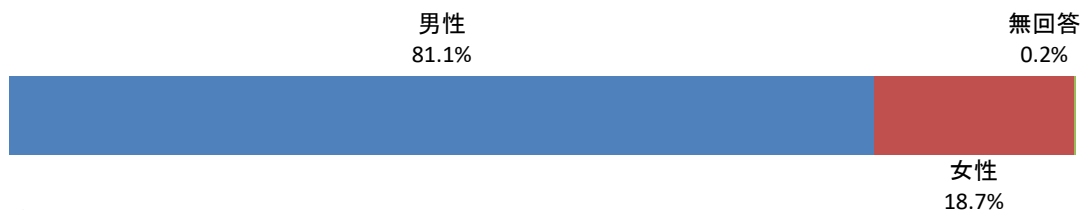
②勤務先等別



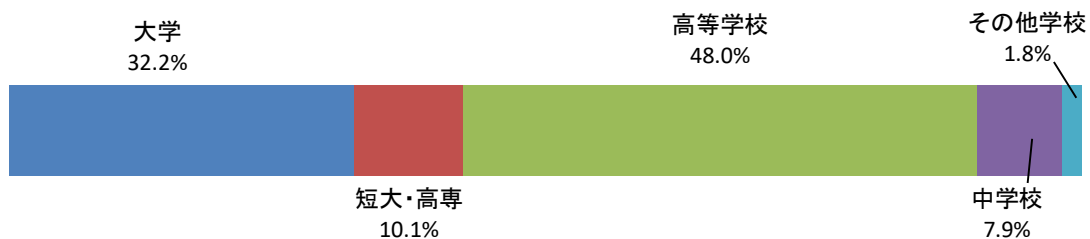
③年齢別



④男女別



⑤学歴別



2級管工事施工管理技術検定 第一次検定(前期)

管工事施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は平成28年度より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の6月7日に実施した2級「第一次検定(前期)」の受検者数と合格者数、合格率は下記のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・5,570名が受検。令和7年度(前期)の4,895よりも675名増加。
- ・3,483名が合格、合格率は62.5%。令和7年度(前期)の3,087名よりも396名増加。
- ・女性の合格者は16.7%。令和7年度(前期)の15.6%よりも1.1%増加。

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は「2級管工事施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受検者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
札幌	271	163	60.1
仙台	378	224	59.3
東京	2,096	1,314	62.7
新潟	169	83	49.1
名古屋	657	444	67.6
大阪	873	577	66.1
広島	263	155	58.9
高松	189	115	60.8
福岡	560	351	62.7
那覇	114	57	50.0
計	5,570	3,483	62.5

(参考 令和7年度)

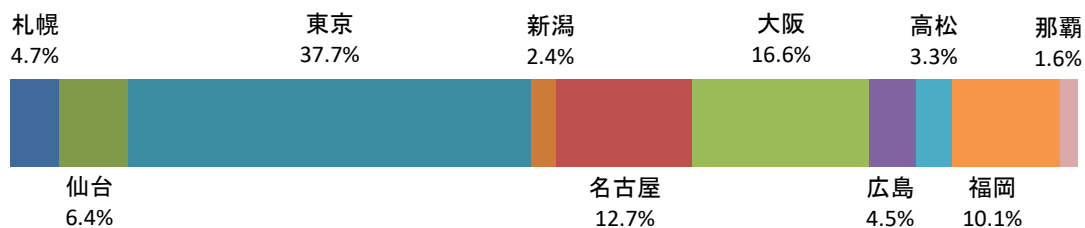
計	4,895	3,087	63.1
---	-------	-------	------

2級管工事施工管理技術検定

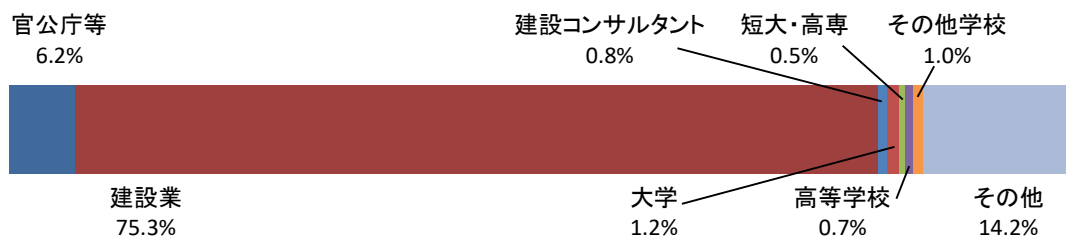
「第一次検定(前期)」の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を4捨5入しております。)

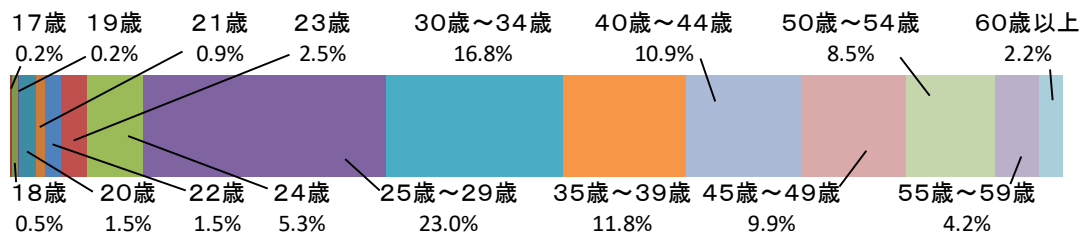
①試験地別



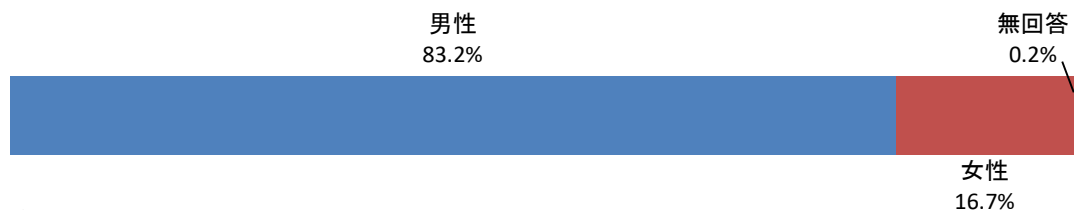
②勤務先等別



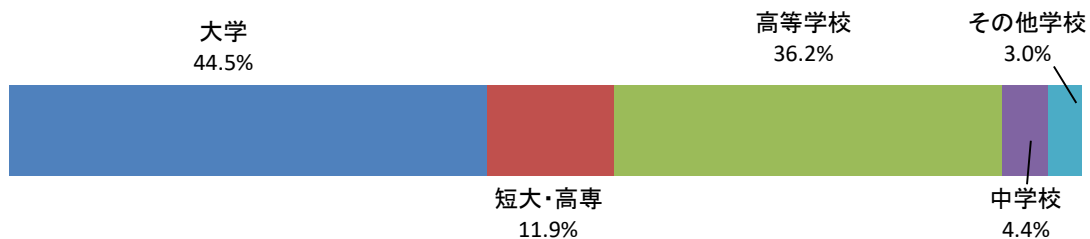
③年齢別



④男女別



⑤学歴別



2級電気通信工事施工管理技術検定「第一次検定(前期)」

電気通信工事施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は令和元年度(検定開始年度)より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また、1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の6月7日に実施した2級「第一次検定(前期)」の受検者数と合格者数、合格率は下表のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・1,124名が受検。令和7年度(前期)の1,084名よりも40名増加。
- ・757名が合格し合格率は67.3%。令和7年度(前期)の829名(合格率76.5%)よりも72名減少。
- ・女性の合格者は57名(7.5%)。令和7年度(前期)の59名(7.1%)よりも2名減少したが合格率は0.4%増加。

なお、2級「第一次検定」の合格者は「2級電気通信工事施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受検者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
札幌	32	23	71.9
仙台	95	61	64.2
東京	417	294	70.5
新潟	33	17	51.5
名古屋	142	103	72.5
大阪	172	119	69.2
広島	53	25	47.2
高松	45	27	60.0
福岡	120	77	64.2
那覇	15	11	73.3
計	1,124	757	67.3

(参考 令和7年度)

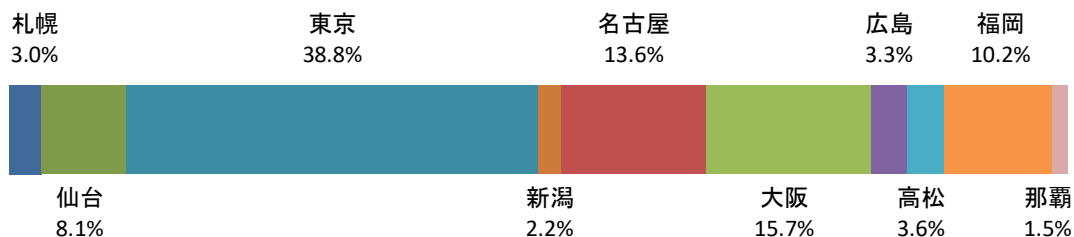
計	1,084	829	76.5
---	-------	-----	------

2級電気通信工事施工管理技術検定

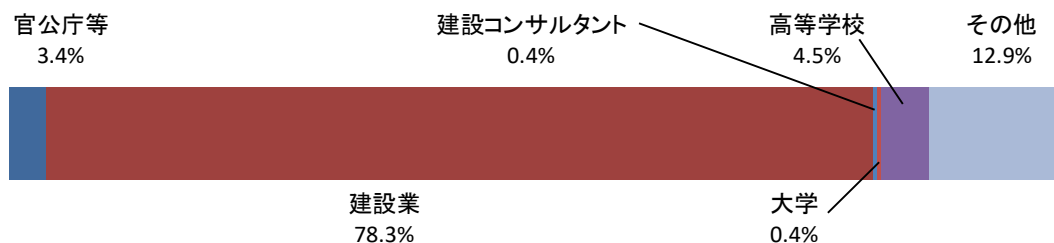
「第一次検定(前期)」の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を4捨5入しております。)

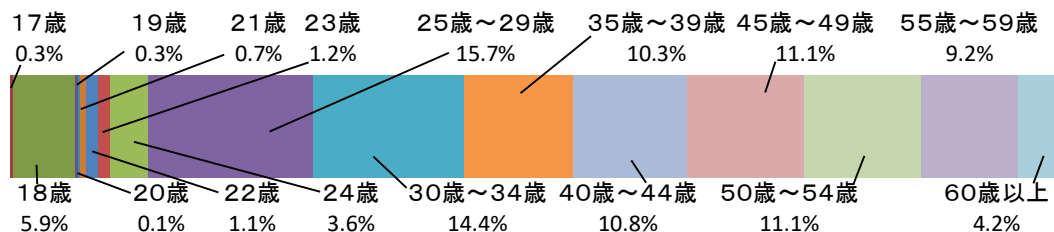
①試験地別



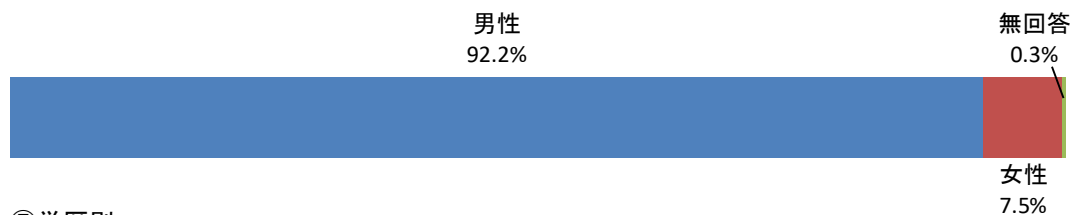
②勤務先等別



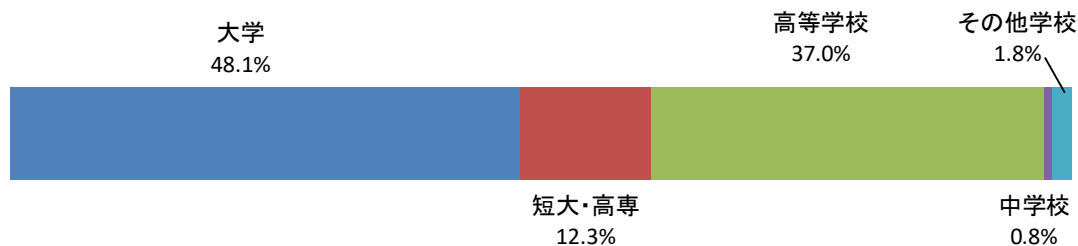
③年齢別



④男女別



⑤学歴別



2級造園施工管理技術検定「第一次検定(前期)」

造園施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は平成28年度より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の6月7日に実施した2級「第一次検定(前期)」の受検者数と合格者数、合格率は下表のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・1,566名が受検。令和7年度(前期)の1,526名よりも40名増加。
- ・967名が合格し合格率は61.7%。令和7年度(前期)の868名よりも99名増加。
- ・女性の合格者の割合は23.0%。令和7年度(前期)の23.3%よりも0.3%減少。

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は「2級造園施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受検者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
札幌	58	26	44.8
仙台	74	47	63.5
東京	658	409	62.2
新潟	27	19	70.4
名古屋	164	114	69.5
大阪	258	149	57.8
広島	58	34	58.6
高松	69	39	56.5
福岡	174	112	64.4
那覇	26	18	69.2
計	1,566	967	61.7

(参考 令和7年度)

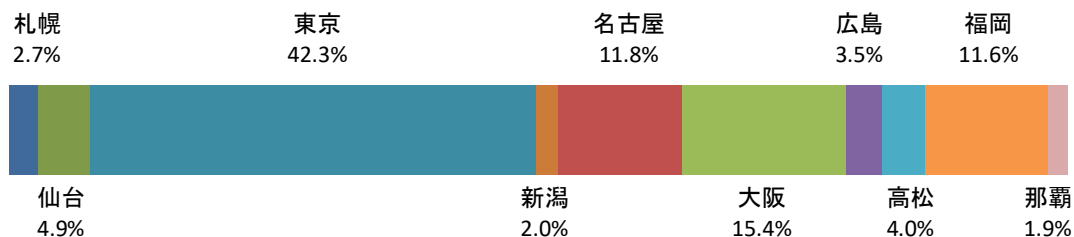
計	1,526	868	56.9
---	-------	-----	------

2級造園施工管理技術検定

「第一次検定(前期)」の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を4捨5入しております。)

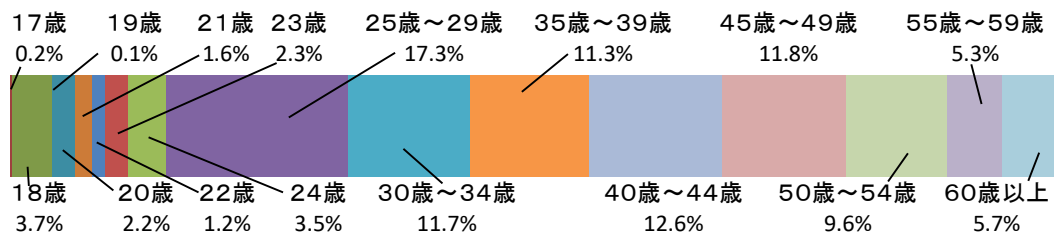
①試験地別



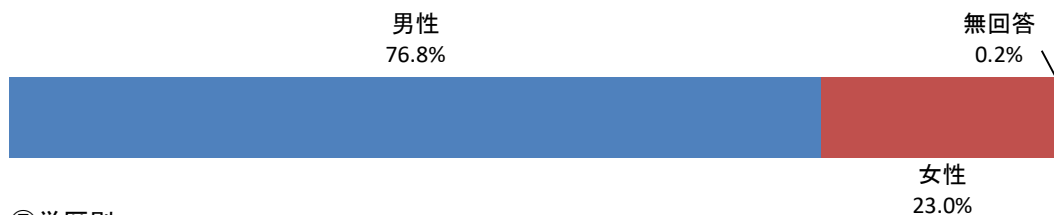
②勤務先等別



③年齢別



④男女別



⑤学歴別

